



## ●レイアウトの実践

## ①台紙データを開く

必ず当社規定の台紙データを使用してください。

アルバムサイズ(下表参照)に合った台紙データを選んで開きます。

ダイビ標準サイズ一例(見開き2頁分・単位/mm)

	ドキュメントサイズ	仕上がりサイズ
八切/縦	376 × 261	370 × 255
六切/縦	450 × 306	444 × 300
四切/縦	506 × 366	500 × 360

・他サイズの台紙データもございますので、担当営業までお問い合わせください。

当社のレイアウトサンプルデータも、ご用意していますのでご利用ください。

## ②画像の配置

あらかじめ用意しておいた画像(JPGデータ)を配置(ファイル→配置)します。

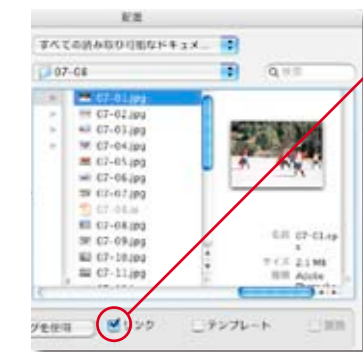
※原則としてIllustrator上での拡大率は**140%**、縮小率は**50%**までお願いします。

拡大率は**140%**を超えると画像が劣化します。**縮小が50%未満の場合は、Photoshopでリサイズ**して下さい。

(リサイズの方法は別紙「リンク画像の処理」参照)

※Illustrator8.0バージョンの場合は必ずEPS画像を配置してください。

※画像が埋め込まれないように必ずリンクにチェックをしてください。



EPS画像配置の場合、プレビューが荒れて見えますが、印刷には問題はありません。

Adobe Bridgeからや画像ファイルのアイコンをドラッグ&ドロップ(※図2参照)で配置する方法もあります。

## ③画像ボックスの作成

1. 長方形ツールでグリッドにスナップ(吸着)させながら画像ボックスを作成します。

変形パレット(※図1)で位置(X軸が横方向、Y軸が縦方向)とサイズ(Wが幅、Hが高さ)を整数で入力し調整します。

2. 画像ボックスを選択して最前面(オブジェクト→アレンジ→最前面)にします。

3. 最前面にした画像ボックスと②で配置した画像を選択ツールで一緒に選択して、画像にクリッピングマスク(オブジェクト→クリッピングマスク→作成)をかけます。

4. 画像のトリミング・拡大・縮小・角度は画像をダイレクト選択ツールで選択して、変形パレット(※図1)で数値入力を行います。この場合は必ずshiftキーを押して拡大・縮小等を行ってください。

## オトシ処理をする場合

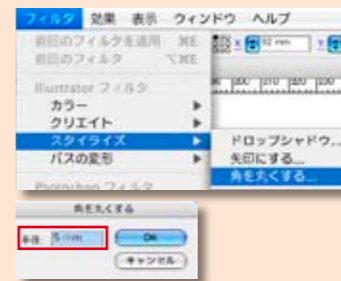
必ず仕上がりサイズより天地左右、3mm外に出してください。断裁時に余白がでるのを防ぐためです。斜線部分は裁ち落とされるので、顔が仕上がりサイズの内側になるようにトリミングしてください。

## オトシ処理をしない場合(内枠処理)

断裁時に多少のずれが生じる事があり、写真や文字等の切れを防ぐため、天地左右必ず4mm以上、内に入れてください。(タイトル、文字、カット等含)

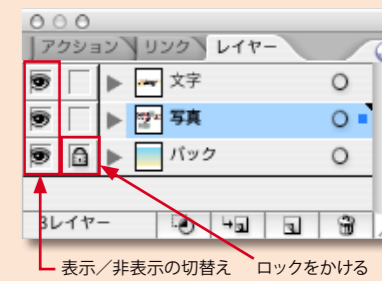
## ●画像ボックス四角角丸の設定

ダイレクト選択ツールで画像ボックスを選択してフィルタ→スタイルズ→角を丸くするを選択し角丸のサイズを入力します。※角丸にしてからのボックスサイズ変更はしないでください。



## ●レイヤーの機能・操作

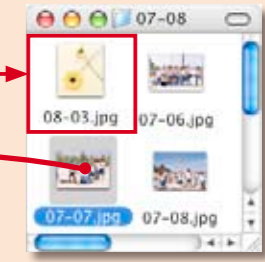
レイヤーとは、1つのアートワークの中で、オブジェクトの重なりを整理して作業出来るようにした階層の事を言います。レイヤーを使うとレイヤーごとに表示/非表示の切替えが出来たり、編集出来ないようにロックをかけることが出来ます。



ここをクリックするとAdobe Bridgeが立ち上がります。

## ●タイトルの作成

タイトルやカット等の文字は入稿前に必ず文字をアウトライン化してください。(※裏面「タイトルの作成」参照) 画像を使用している場合はリンクされている画像も必ず一緒に保存して入稿してください。



画像ファイルのアイコンをドラッグ&ドロップで配置

Adobe Bridgeから画像をドラッグ&ドロップで配置

図2

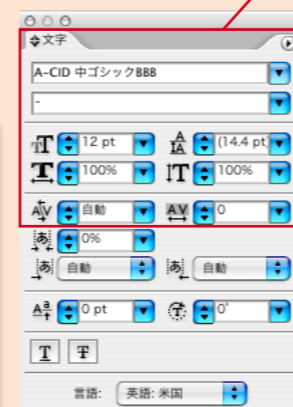


赤い点線(仕上がりサイズ)より外側部分(天地左右各3mm)は断ち落とされます。

仕上がりサイズ(赤点線部分)

## ●文字の打ち方

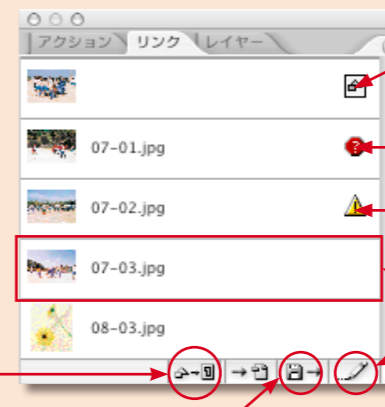
長方形ツールでボックスを作成します。ボックスの左肩を文字ツールでクリックすると、文字ボックスに変換しますのでフォントの種類と段落を設定して文字を打ち込んでください。個人ネームやクラブ等の文字を打ち込む場合は、画像ボックスと同じ幅の文字ボックスを作成してください。入稿する際は必ず文字をアウトライン化をしてください。(※裏面「タイトルの作成」参照)



## ●リンクファイルの確認

リンクを再設定ボタン 差し替えたい画像を選択してクリックすると再リンク出来ます。

リンクを更新ボタン リンク更新したい画像を選択してクリックします。



画像が埋め込まれているマークが表示されていたら元データが編集できなくなるので、再リンクしてください。

リンクされたファイルが見つかりませんのマークが表示されたら、そのファイルを選択して必ず再リンクボタンをクリックして更新してください。

リンクされたファイルは更新されましたのマークが表示されたら、そのファイルを選択して必ずリンクの更新ボタンをクリックして更新してください。

## オリジナルを編集ボタン

編集したい画像を、リンクパレットもしくは画像ボックスを選択して元データを編集ボタンをクリックすると元データの編集が出来ます。

## ●タイトルの作成

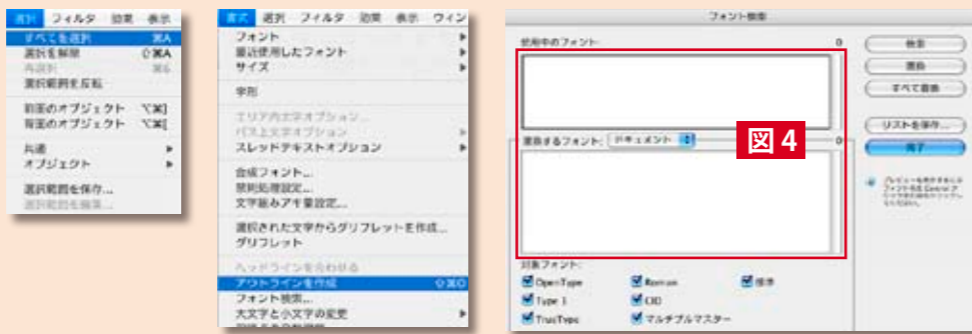
当社のデジタルアルバムパターン集から選択し、**コピー**して使用したいところに**ペースト**します。  
文字の打ち変えたい部分を**文字ツール**で選択して変更します。



タイトルやカット等、使用した文字すべては入稿する前に**選択→すべてを選択**を選び**書式→アウトラインを作成**して下さい。  
**書式→フォント検索...**を選択し、ドキュメントのフォントの確認をします。

(※図4)のように何も表示されていなければ全ての文字が**アウトライン化**されています。アウトライン化されていない場合は、フォントの一覧が表示されます。

入稿する前は**必ず確認**してください。



## フチ文字の作成

- 1.フチ文字にしたい文字を選択して**線**に色を着けてください。
- 2.色を着けた文字を**アウトライン化**して、**線パレット**で**線を外側に揃えて**ください。  
※Illustrator 8.0バージョンの場合は別紙を参照してください。

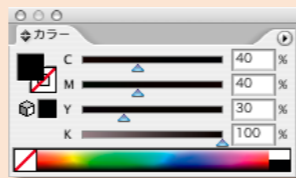


## ●バックグラウンドの作成

当社のデジタルアルバムパターン集から**画像データ**を選択した場合は、**配置**で使用してください。  
**イラストデータ**を選択した場合はファイルを開けて**コピー**して使用したいところに**ペースト**してください。

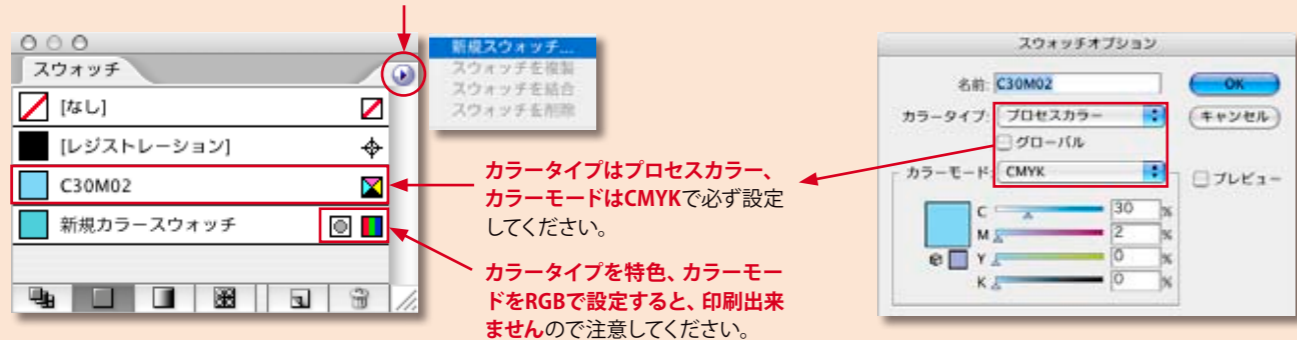
色ベタやグラデーションを使用の場合は下記カラー・グラデーション作成を参照してください。

※**黒ベタ**バックを使用の場合はK100%でなく**C40% M40% Y30% K100%**の数値で入力してください。



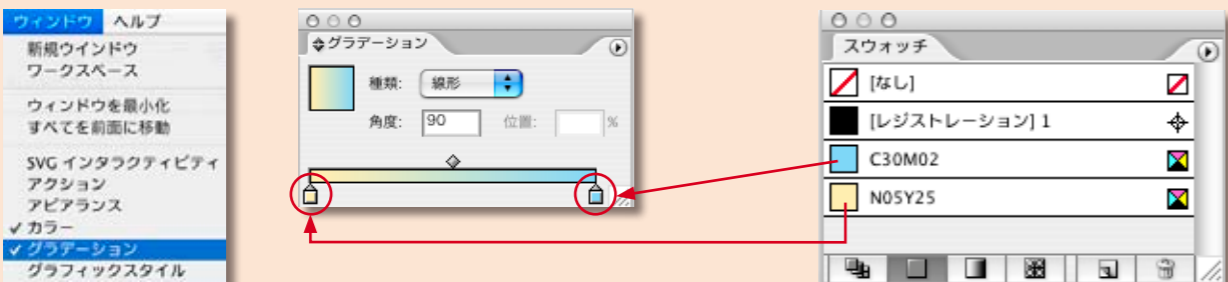
## ●カラーの作成

**ウィンドウ→スウォッチ**を選択して、**オプション表示ボタン**をクリックして**新規カラー・スウォッチ**を選択してください。



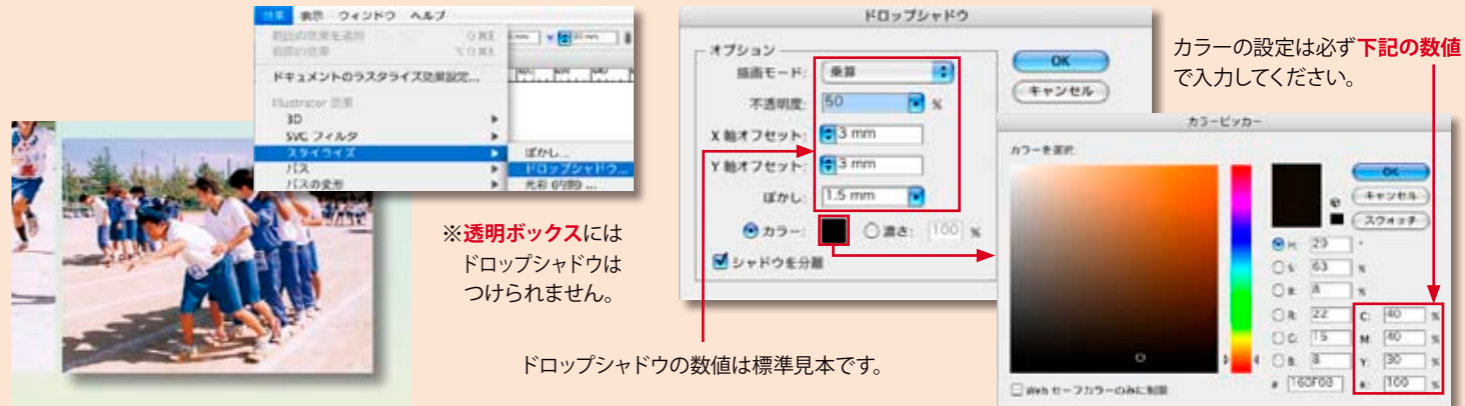
## ●グラデーションの作成

**ウィンドウ→グラデーション**を選択し表示させます。グラデーションの色は**スウォッチ**で作成した中から選択します。



## ●ドロップシャドウの作成

ドロップシャドウをかけたい色面を選択して効果から**スタイライズ→ドロップシャドウ**を選択して下記のように設定します。



## ●リンク画像の保存形式

バージョン	保存形式	.eps	.jpg	.tiff	.psd	.bmp	.gif
Illustrator 8 拡張子.ai		○ 8bit/pixel(JPEG-高画質)	×	×	×	×	×
Illustrator 10, CS, CS2 拡張子.ai		△	○ 画質9高/ベースライン標準	×	△	×	×

※画像解像度等は別紙「リンク画像の処理」参照

## ●入稿前のチェック事項

1. 各画像ボックスの数値は全て**整数で入力**されているか。
2. **画像ボックスの色や余白**が見えていないか。
3. **セパレート**（画像ボックスと画像ボックスの空き）は**統一**されているか。
4. オトシ処理の画像ボックスが仕上がりサイズより**3mm外側**に出ているか、またそのオトシ部分に**顔が入っていないか**。
5. 内枠処理の画像ボックス及びタイトル、カットが仕上がりサイズより**最低 4mm 以上は内側**に入っているか。
6. 野線やフレーム枠を使用する場合、着色は**線の設定**になっているか、**0.3pt 以上**になっているか。
7. **センターライン**に顔や文字がかかっていないか。
8. リンクのダイアログボックスで**画像のリンクがはずれていないか、更新されているか。また、埋め込まれていないか。**（表面参照）
9. **文字が全てアウトライン化**されているか。（左記の※図4参照）
10. 使用カラーが全て**CMYK**になっているか。
11. リンク画像の**保存形式と画像解像度**が適切に設定されているか。（上記参照）
12. ドキュメントサイズの外に**余分な画像や文字等**が残っていないか。また、中にも**余分なポイント**が残っていないか。
13. イラストレーターファイルは**ai形式**で保存されているか。

